



「2024年新春旗開き」を開催

連合岩手花巻北上地域協議会（議長 高橋信秋）は、1月23日（火）ブランニュー北上に於いて4年ぶりとなる「2024年新春旗開き」を開催いたしました。

当日は加盟する組合関係者・ご来賓合わせて約70名参加のもと、冒頭に能登半島地震の犠牲者と1月10日に62歳で逝去した前議長の及川巧さんを悼み、黙祷をささげてから開会致しました。

主催者あいさつで、高橋議長は「去年は物価高が続き実質賃金はマイナスとなる中、前回の春闘で賃上げできることを示すことができた。『次は賃金は上がり続ける』と、しっかりと根付かせる正念場。中小企業で賃上げを実現しなければならない」と呼びかけました。また、多くの御来賓を代表し、連合岩手の鈴木事務局長、八重樫北上市長、佐藤ケイ子県議からご挨拶をいただいた後、東北労働金庫北上支店の宮崎支店長より乾杯の御発声をいただき、参加者皆さんとの懇親を深めました。



スピーチタイムでは、地協として推薦決定した高橋孝二議員と平野明紀議員から、ご挨拶をいただいた後、産別ごとに組合紹介やお楽しみ抽選会を行い交流を深めました。また、この抽選会では能登半島地震へのカンパを実施し、皆様より

「33,045円」のカンパを頂きました。

頂いたカンパは、連合岩手・連合本部を通じて被災各県に対して、義援金として拠出されます。

ご協力ありがとうございました。

